

# 編 修 趣 意 書

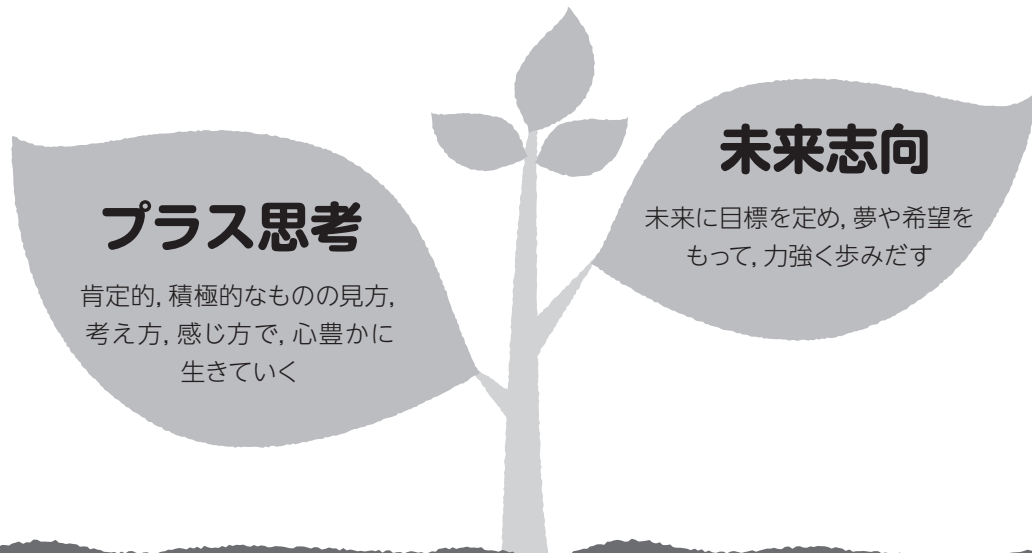
(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-18	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224・学研	道徳・706	新・中学生の道徳 明日への扉 1		

## 1 編修の基本方針

自ら学び、自ら考え、よりよく生きる力を育むために

プラス思考と未来志向を備えた子供の育成を目指して  
子供たちの自ら伸びゆく力を支えます



読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

## 編修の三本柱

### 1 主体的・対話的で 深い学びの実現



生徒が自ら主体的に課題を発見し, 考えを深め, 自己を見つめられる教科書

### 2 多面的・多角的に 考えられる



生徒の多様な考え方や感じ方を大切に, 質の高い学習指導過程の創造を可能にする教科書

### 3 発達や特性を考慮 した構成・配列

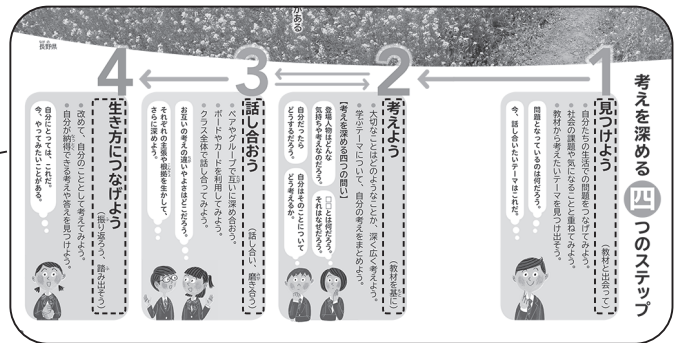
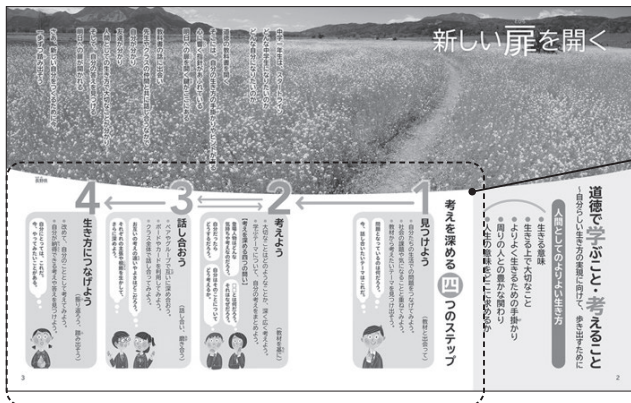


生徒の心身の成長の過程や, これからの発達の見通しをふまえている教科書

# 1 主体的・対話的で深い学びの実現

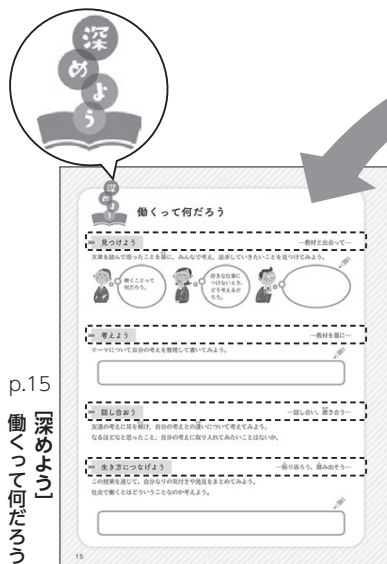
4つのステップで、考えを深めるプロセスをサポート

教材から、生徒が自らへの「問い」を見つけ、課題や問題に対して主体的に向き合うことができる構成にしています。

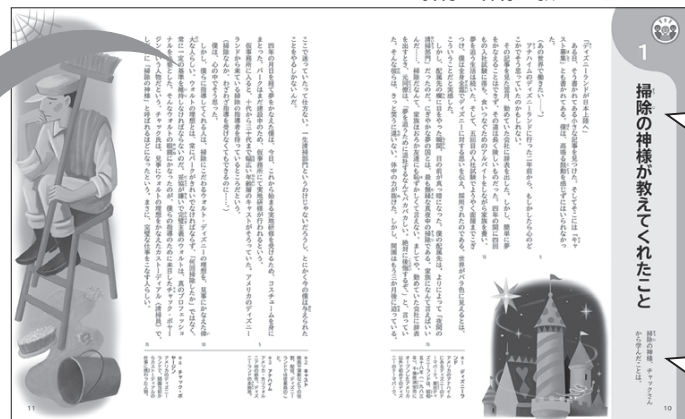


p.2~3 新しい扉を開く

■ [深めよう]のページでは、考えを深める4つのステップに沿った道徳の学びを具体的に提案しています。



p.15  
働くって何だろう



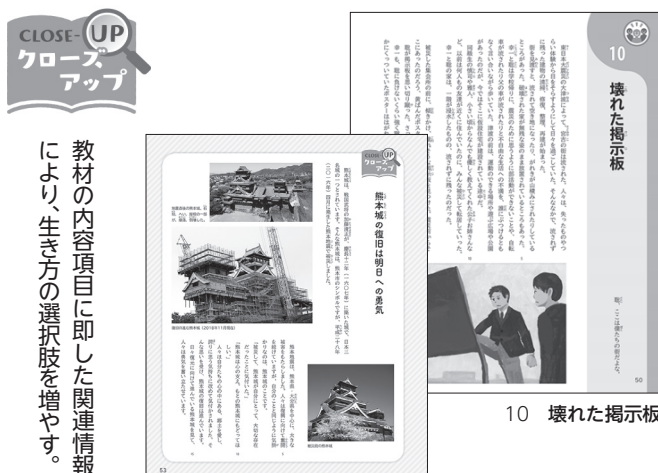
教材の前に主題名を示さないことで、特定の価値観を押しつけず、生徒自らの気づきや考えを促します。

生徒が教材に興味を寄せられるように、キーフレーズを入れています。

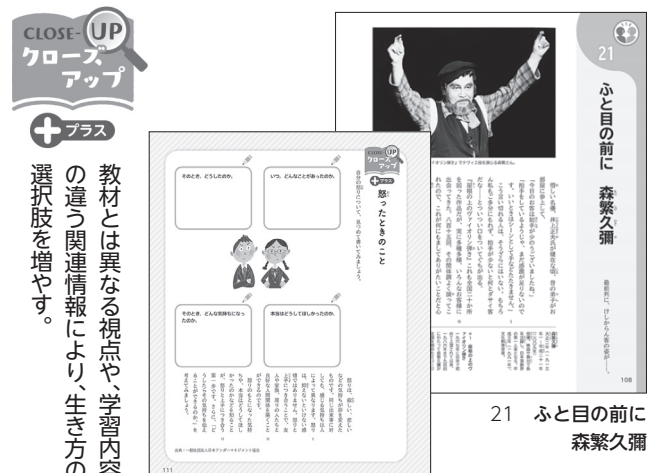
## 2 多面的・多角的に考えられる

学びの多様な展開で「考え、議論する道徳」を

異なる複数の意見の提示や、特設ページ [クローズアップ][クローズアッププラス]により、多様な学びへと展開します。



10 壊れた掲示板



21 ふと目の前に 森繁久彌

### 3 発達や特性を考慮した構成・配列

#### 重点テーマは「生命尊重」と「いじめ防止」

全学年で「生命尊重」を重点テーマとしています。自立した一人の人間として、他者と共によりよく生きていくために、多様な教材を用いて、深く考え、議論できるように工夫しています。



また、生命に関わる内容の教材に「いのち」のマークをつけ、生命について多面的に考えられるようにしています。

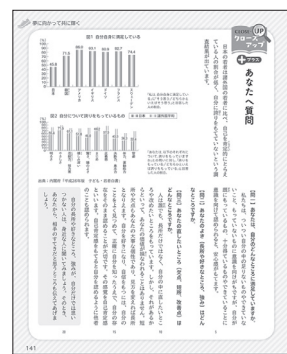
生命の尊さについて考えさせ、いじめの防止につながる教材です。

■特設ページ「クローズアッププラス」で、「生命尊重」「いじめ防止」につながる3テーマを扱っています。

クローズアッププラスのテーマ	タイトル
メンタルトレーニング 具体的な実技を通して、心の動きに触れる	p.153 自分の気持ちの伝え方
アンガーマネジメント 怒りの感情との向き合い方を考える	p.111 怒ったときのこと
自己肯定感 自らを認め、他者も認め、互いに尊重しあう心を育む	p.141 あなたへ質問

#### 「いじめ防止につながる教材」

教材名	内容項目
4 うわさで決めるの？	公正、公平、社会正義
9 裏庭での出来事	自主、自律、自由と責任
クローズアップ どうしてそんなことをするの	よりよく生きる喜び
23 公平とはなんだろう	公正、公平、社会正義
30 吾一と京造	友情、信頼



p.141  
「クローズアッププラス」  
あなたへ質問

#### 生徒の学びやすさに配慮した工夫

4つの視点および主題ごとの教材を一覧で示すことで、道徳の学びへスムーズに導く

#### 「4つの視点のマーク」

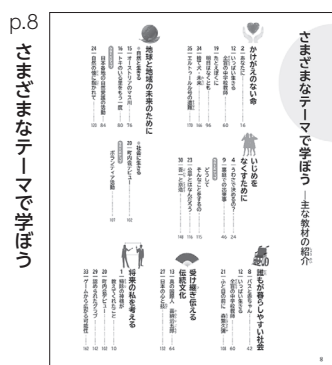
- 主として自分自身に関すること
- 主として人との関わりに関すること
- 主として集団や社会との関わりに関すること
- 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること



社会に生きる一員として	自分を見つめ伸ばす	よりよく生きるための22の鍵
1 命を尊くして生きる	1 自分を大切にすること	1 自分を大切にすること
2 命を尊重すること	2 自分を大切にすること	2 自分を大切にすること
3 命を尊重すること	3 自分を大切にすること	3 自分を大切にすること
4 命を尊重すること	4 自分を大切にすること	4 自分を大切にすること
5 命を尊重すること	5 自分を大切にすること	5 自分を大切にすること
6 命を尊重すること	6 自分を大切にすること	6 自分を大切にすること
7 命を尊重すること	7 自分を大切にすること	7 自分を大切にすること
8 命を尊重すること	8 自分を大切にすること	8 自分を大切にすること
9 命を尊重すること	9 自分を大切にすること	9 自分を大切にすること
10 命を尊重すること	10 自分を大切にすること	10 自分を大切にすること
11 命を尊重すること	11 自分を大切にすること	11 自分を大切にすること
12 命を尊重すること	12 自分を大切にすること	12 自分を大切にすること
13 命を尊重すること	13 自分を大切にすること	13 自分を大切にすること
14 命を尊重すること	14 自分を大切にすること	14 自分を大切にすること
15 命を尊重すること	15 自分を大切にすること	15 自分を大切にすること
16 命を尊重すること	16 自分を大切にすること	16 自分を大切にすること
17 命を尊重すること	17 自分を大切にすること	17 自分を大切にすること
18 命を尊重すること	18 自分を大切にすること	18 自分を大切にすること
19 命を尊重すること	19 自分を大切にすること	19 自分を大切にすること
20 命を尊重すること	20 自分を大切にすること	20 自分を大切にすること
21 命を尊重すること	21 自分を大切にすること	21 自分を大切にすること
22 命を尊重すること	22 自分を大切にすること	22 自分を大切にすること

p6~7

#### 巻頭でテーマごとに教材を紹介



#### 学年ごとにテーマを設定し、系統性へ配慮

学年	テーマ	重点内容項目	教材
1年	仲間と生きる	友情、信頼	5 あるピエロの物語 26 クラスメイト 30 吾一と京造
2年	社会に生きる	社会参画、公共の精神	8 ヨコスカネイビーパーカー 23 未来から来たおじいさん
3年	世界で生きる	国際理解、国際貢献	4 国際協力師 山本敏晴 24 もっとわかり合いたい 34 杉原千畝の選択



## 2 対照表

図書の構成・内容		該当箇所	特に意を用いた点や特色
	導入	表紙裏・p.1	写真と著名人の言葉を掲載し、明るい見通しをもって道徳の学習に入れるようにした。(第1号)
	新しい扉を開く	p.2～3	道徳の授業がより有意義な時間となり、見通しをもって進められるよう、学び方を紹介した。(第1号)
	目次	p.4～5	教材ごとに視点を表すマークを示し、道徳授業での狙いに迫りやすくした。(第1号)
	よりよく生きるための22の鍵	p.6～7	学習の全体像をつかめるよう、視点及び内容項目ごとに教材をまとめて提示した。(第1号)
	さまざまなテーマで学ぼう	p.8	道徳心を培うために、重要なテーマごとに教材をまとめて提示した。(第1号)
	マイプロフィール	p.9	年度当初に自分について考える機会を提供し、道徳の学習を進めるなかでときどき振り返り、自己評価ができるページを設けた。(第1号)
1	掃除の神様が教えてくれたこと	p.10～15	ディズニーランドの清掃員を通じ、勤労の意義を理解して、社会貢献を考えられるようにした。(第1号・第2号)
2	あなたに	p.16～19	出産にまつわるエピソードを通じ、生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
3	挨拶しますか、しませんか	p.20～23	挨拶に関する話から、礼儀の意義を理解し、自他の敬愛を重んずる態度を養うようにした。(第1号・第3号)
4	うわさで決めるの？	p.24～27	SNSによるいじめを取り上げ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現について考えるようにした。問題解決的な学習の提案もしている。(第1号・第3号)
5	あるピエロの物語	p.28～33	サーカスで働く二人の友情から、友情の尊さについて深く考えられるようにした。(第1号・第3号)
6	釣りざおの思い出	p.34～37	節度を守り節制に心がけることを考えられるようにした。役割演技も提案している。(第1号・第2号)
7	黒い弁当	p.38～41	充実した家庭生活について考え、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
8	バスと赤ちゃん	p.42～45	思いやりをもって人と接することについて、多面的・多角的に考えられるようにした。(第1号・第3号)
9	裏庭での出来事	p.46～49	自主的に考え誠実に実行し、その結果に責任をもつことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
10	壊れた掲示板	p.50～53	東日本大震災の被災地にまつわる話から、郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めることについて考えられるようにした。熊本城の復旧についても取り上げている。(第1号・第5号)
11	本の世界よみんなに届け 村岡花子	p.54～59	村岡花子の足跡から、希望と勇気をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることにについて学び、自主・自律の精神を養えるようにした。(第1号・第2号)
12	いっぱい生きる 全盲の中学校教師	p.60～63	人間として生きることの喜びを見出すことについて考え、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすとともに、生命を尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第3号・第4号)
13	真の国際人 嘉納治五郎	p.64～69	オリンピック招致に奔走した嘉納治五郎の伝記から、世界の平和と人類の発展について考え、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
14	ネット将棋	p.70～73	自主的に考え判断し、誠実に実行して、結果に責任をもつことについて考えられるようにした。(第1号・第2号)
	地球と地域の未来のために	p.74～75	持続可能な社会の発展について多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第4号・第5号)
15	オーストリアのマス川	p.76～79	釣り解禁日の条例から規律ある社会の実現について学び、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第2号)
16	トキのいる里をもう一度	p.80～85	トキ復活の活動を通じ、自然愛護について考え、環境保全に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
17	日曜日の朝に	p.86～89	スマートフォンの扱いを通じ、望ましい生活習慣を身に付けることの重要性について考え、健やかな体を養えるようにした。(第1号)
18	金色の稲穂	p.90～95	自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
19	たとえ僕に明日はなくなとも	p.96～101	懸命に生き抜いた主人公の姿から、生命の有限性なども含めて理解し、健やかな体と生命を尊ぶ態度を養えるようにした。星野富弘の詩も紹介している。(第1号・第4号)
20	町内会デビュー	p.102～107	公共の精神に基づき、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高められるようにした。(第1号・第3号)
21	ふと目の前に 森繁久彌	p.108～111	森繁久彌氏のエピソードから、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるようにした。怒りの感情の対処法を見つめられるように工夫した。(第1号・第3号)
22	ネパールのビール	p.112～115	人間には気高く生きようとする心があることを理解し、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号)
23	公平とはなんだろう	p.116～119	公平に接することについて考え、正義を重んずる態度を養うことができるように工夫した。(第1号・第3号)
24	自然の懷に抱かれて	p.120～123	畏敬の念を深め、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
25	伝統を伝説に	p.124～127	よりよい校風を作ることについて考え、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。一層効果的な学習となるよう、同校出身の設楽裕太選手を紹介した。(第1号・第3号)
26	クラスメイト	p.128～131	異性についての理解を深め、励ましあい、高め合う友情について考えられるようにした。(第1号・第3号)
27	日本の心と技	p.132～135	日本文化に関わる人々の姿から、優れた伝統の継承について考え、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養えるようにした。(第1号・第5号)
	夢に向かって共に輝く	p.136～137	キャリアについて多面的・多角的に考えられるよう、複数時間でも授業ができるよう提案した。(第1号・第2号)
28	イチローの軌跡	p.138～141	イチロー選手の足跡から、個性を伸ばして充実した生き方を追求することについて考え、個人の価値を尊重して能力を伸ばし、創造性を培えるようにした。自己肯定感を高められるようにもしている。(第1号・第2号)
29	認められたグラブ	p.142～147	イチロー選手を支えるグラブ職人を取り上げ、より高い目標の達成を目指すことについて考え、真理を求める態度を養えるようにした。(第1号・第2号)
30	吾一と京造	p.148～153	友情の尊さを理解し、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
31	傘の下	p.154～157	正義と責任を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うために、規律ある安定した社会の実現に努めることについて考えられるようにした。(第1号・第3号)
32	ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦	p.158～161	ロコ・ソラーレ本橋選手の話から、集団生活の充実にも努めることについて考え、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるようにした。(第1号・第3号)
33	ゲームから広がる可能性	p.162～165	特別支援アプリ開発の話を通じ、真理を求める態度及び創造性を培うことができるようにした。(第1号・第2号)
34	捨て犬・未来	p.166～169	困難を越えて生きる犬の姿から、かけがえのない生命を尊重し、尊ぶ態度を養えるようにした。(第1号・第4号)
35	エルトゥールル号の遭難	p.170～175	他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うため、エルトゥールル号の逸話から、世界の平和と人類の発展について考えられるようにした。(第1号・第5号)
	心の四季	p.176	心に残ったことなどを折々に記入することで、道徳の学習において振り返りができるようにした。(第1号)
	学びの記録		学習を進めるなかで学期ごとに振り返り、自分の成長を確認できるページを設けた。(第1号)

### 3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

#### 大きな判型 (AB判) を採用



AB判サイズで視覚的にゆったりとした紙面となっています。ダイナミックな写真や大きなスペースを利用した挿し絵、資料等を用いて、生徒の学びたくなる気持ちを引き出します。

p.58-59『赤毛のアン』の舞台

～プリンス・エドワード島～

(見開きに大きく配置した写真から情景を感じ取ることができ、より深い思考のための手がかりとなります。)

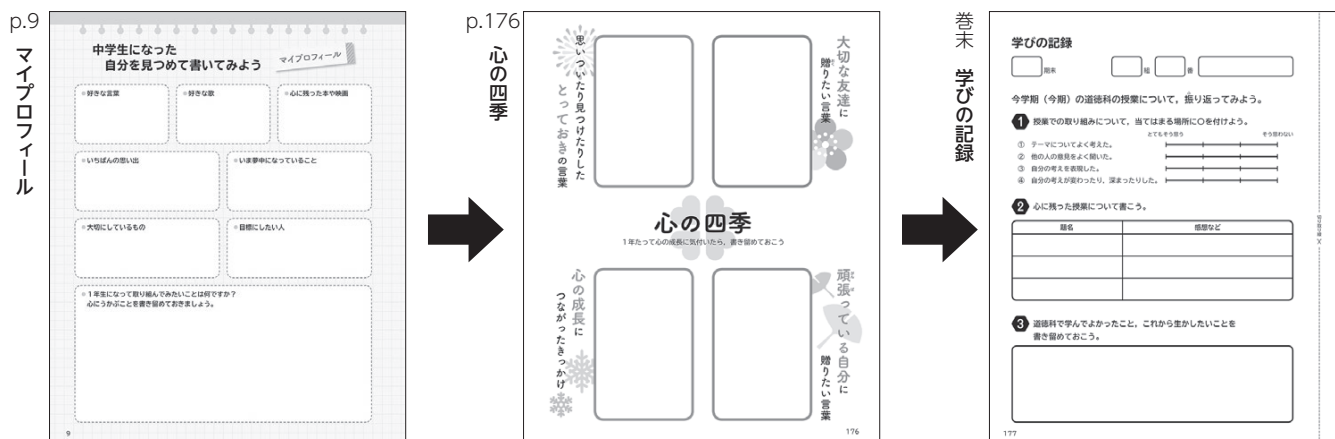
#### 生徒の心に優しく届けるユニバーサルデザイン

##### ●教科書の読みやすさ・扱いやすさ、環境・安全への配慮

読みやすさ 扱いやすさ	視覚情報を利用しやすいAB判を採用しています
	生徒が抵抗なく学習に取り組める紙面構成です
	全ての教材が見開きから始まり、教材に集中して取り組むことができます
	理解しやすい表現、読みやすさに配慮しています
	中学校に配当されている漢字および常用漢字外の漢字にふりがなをつけています
	イラスト、写真は内容、掲載点数ともに学習上の効果に十分配慮しています
	ユニバーサルデザインフォント、カラーユニバーサルデザインを採用しています
環境・安全への配慮	環境に配慮して作られた紙、植物油インキを使用し、環境に配慮しています
	製本には、リサイクル性の高いPURのりを使用しています

#### 学びを通じて生徒が自らの成長に気付くための工夫

巻頭に自分を見つめる[マイプロフィール]、巻末に心の成長を振り返る[心の四季][未来への扉]、各学期の振り返りができる[学びの記録]を配置しました。1冊全体で1年間の自分の成長を感じて主体性や自尊感情を高めるとともに、これからの生き方を考えることができる構成となっています。



# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
31-18	中学校	道徳	道徳	第1学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※ 教 科 書 名		
224・学研	道徳・706	新・中学生の道徳 明日への扉 1		

## 1 編修上特に意を用いた点や特色

読みたくなる・考えたくなる・話し合いたくなる教科書

### 1 主体的に課題を発見し, 考えを深め, 自己を見つめる

#### 4つの視点

4つの視点のうち, 教材が該当するものをマークで示しています。



主として自分自身に  
関すること



主として人との  
関わりに関すること



主として集団や社会  
との関わりに関すること



主として生命や自然,  
崇高なものとの  
関わりに関すること

#### 異なる視点を提示

異なる視点を提示して, 多様な  
意見に触れながら, 自分の考  
えを深めます。

#### 深めよう



教材を基に自分の  
考えを深め, 広げる  
[道徳の学び]を提  
案しています。

#### 書き込み欄



教材中の問いに対  
して自分の考えを  
記入する書き込み  
欄を設けています。

#### 考えよう



教材を基に, これからの生き方  
について考えるきっかけとなる質問  
を示しています。

#### 主題名の扱いに配慮

教材の前に主題名を示さない  
ことで, 特定の価値観を押しつ  
けず, 生徒自らの気づきや考え  
を促します。

#### キープレーズ

生徒が教材に興味を寄せられ  
るように, キープレーズを入れ  
ています。

#### メモ欄

メモ欄には, 思いや気づきを  
自由に記入できます。

#### 23 公平とはなんだろう

■内容項目: 公正, 公平, 社会正義

■主 題 名: 誰にとっても公平な社会



## 2 「考え、議論する」授業を多様にサポート

### 物事を多面的・多角的に考える

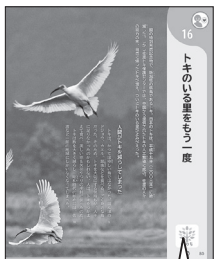
「地球と地域の未来のために」「夢に向かって共に輝く」というテーマでそれぞれ2教材を連続して掲載するなど、多面的・多角的に学びを深められるようにしています。

#### 「地球と地域の未来のために」の2教材

社会と持続可能な発展について、広い視野をもって学ぶことができる



p.74  
p.75  
トビラのページ



16  
トキのいる里をもう一度

環境保全の観点から



15  
オーストリアのマス川

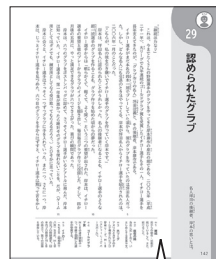
遵法の観点から

#### 「夢に向かって共に輝く」の2教材

異なる立場で活躍する人々の生き方を学び、キャリア教育としても活用できる

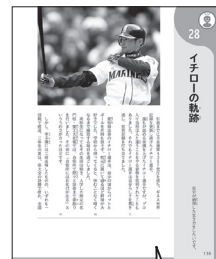


p.136  
p.137  
トビラのページ



29  
認められたクラブ

支える側として



28  
イチローの軌跡

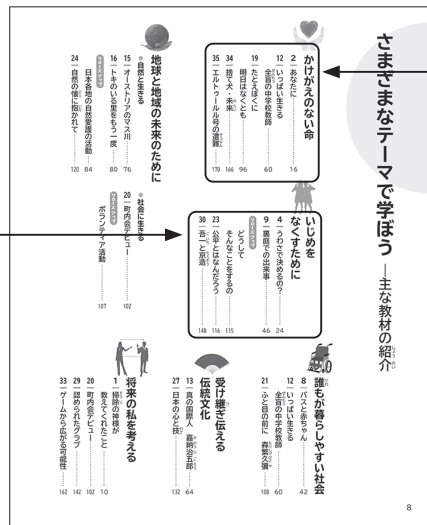
選手として

## ユニット学習

### 重点テーマは「生命尊重」と「いじめ防止」

「生命尊重」と「いじめ防止」を重点テーマとしています。自らの命および自らの命に関わる他者の命、それらを支えるさまざまな命の尊さについて思いを寄せることができると同時に、自立した一人の人間として、他者と共によりよく生きていくために、深く考え、議論できるように工夫しています。

#### いじめ防止につながる教材

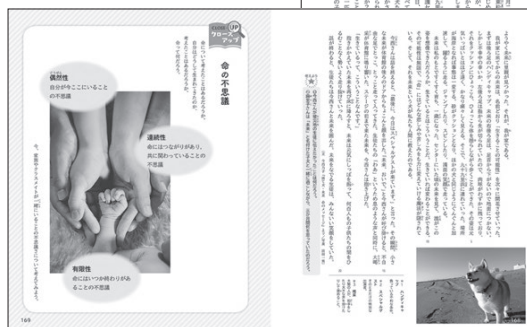


生命の尊重につながる教材  
「生命の尊さ」は各学年3点用意しています。

34 19 2  
あなたに  
たとえほくに明日はなくても  
捨て犬・未来

p.8  
さまざまなテーマで学ぼう

34 捨て犬・未来  
■内容項目：生命の尊さ  
■主 題 名：尊い命



生命に関わる内容の教材に「いのち」のマークをつけ、多面的に生命について考えられるようにしています。

■特設ページ「クローズアッププラス」で、「生命尊重」「いじめ防止」につながる3テーマ【メンタルトレーニング】【アンガーマネジメント】【自己肯定感】を取り入れています。

# 3 中学生の「よりよく生きたい」という願いに応える教科書

## 今を生きる人・先人たちの生き方から学ぶ

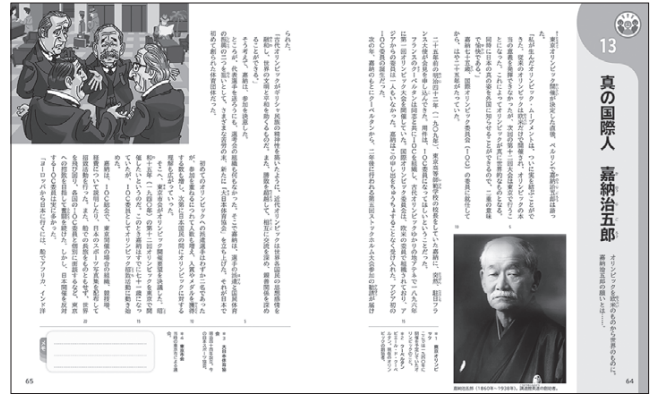
さまざまな分野で活躍している人や、後世に名を残した偉人の生き方に触れる教材を多数用意して、自らの生き方を見つけ、よりよく生きるための意欲を促します。

### 今を生きる人たちに学ぶ



32 ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦

### 先人たちの生き方から学ぶ



13 真の国際人 嘉納治五郎

### 教材で取り上げた“今を生きる人たち”（敬称略）

新井淑則（教師）、イチロー（元プロ野球選手）、上野由岐子（ソフトボール選手）、大島希巳江（社会言語学者）、岸田崇志（アプリ開発者）、岸本耕作（野球クラブ職人）、式町水晶（ヴァイオリニスト）、設楽悠太（陸上選手）、シルヴァン旭西ギニャール（筑前琵琶奏者）、張本智和（卓球選手）、ヒープル・オンジェイ（狂言家）、星野富弘（詩人、画家）、前田紗江（バレエダンサー）、マルクス・レーン（走り幅跳び選手）、村岡桃佳（チェアスキー選手）、ロコ・ソラーレ（カーリングチーム）

### 教材で取り上げた“先人たち”（敬称略）

石川正一、ヴィクトル・ユーゴー（作家）、嘉納治五郎（柔道家、教育者）、孔子（思想家）、チャック・バヤージン（ディズニーランド初代カーストディアル）、ドナルド・キーン（日本学者、日本文学者）、新渡戸稲造（教育者、思想家）、バルーフ・デ・スピノザ（哲学者）、村岡花子（作家、翻訳家）、森繁久彌（俳優）、ルーシー・モード・モンゴメリ（作家）

## 心に響くメッセージやビジュアルで心を動かす

紙面全体に広がるダイナミックな写真や、生徒が興味を引き出しやすい漫画などを用いて生徒の心を動かします。

### 35 エルトゥール号の遭難

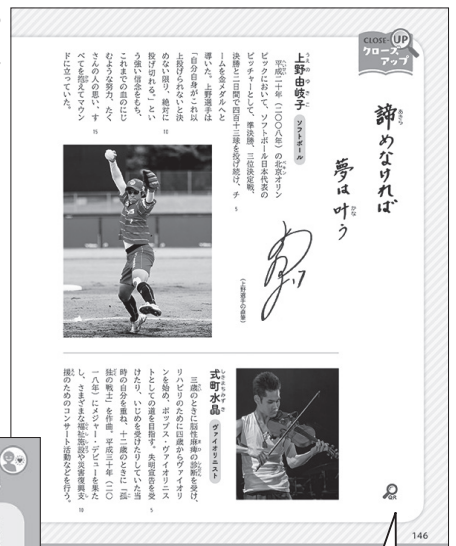


24 自然の懷に抱かれて

p.146

p.147

諦めなければ夢は叶う



### 豊富な補助教材



デジタルコンテンツとして、QRコードを使ってインターネット上の補助教材にアクセスできます。教材に関連する写真や音声により学びを深め、広がられます。




# 4 現代的な課題に積極的に対応

## [情報モラル]への取り組み


情報社会でよりよく生きるための基になる考え方や態度の育成に重点を置き、[情報モラル]は中学校3学年を通して系統的に学べるように配慮しました。各学年で発達段階に合わせてテーマを設定しています。

### 各学年の情報モラルの教材

**1年17 日曜日の朝に**  
テーマ：生活習慣（スマホ依存）



**2年20 つい言い過ぎて**  
テーマ：コミュニケーション



情報モラルの教材には、情報モラルマークを付けています。

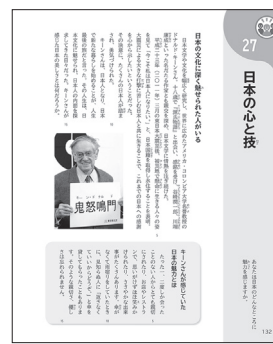
## 現代的な課題への積極的な対応

情報モラルのほかに、現代的な課題に積極的に対応しています。各教材は、生徒が身近な問題を自分と結びつけて考えることができる展開にしています。

情報モラル	食育	健康教育
消費者教育	防災教育	福祉に関する教育
法教育	社会参画に関する教育	伝統文化教育
国際理解教育	キャリア教育	
社会の持続可能な発展（ESD）		

### ■伝統文化教育

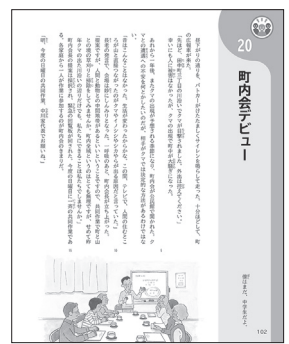
**27 日本の心と技**



27 日本の心と技

### ■社会参画に関する教育

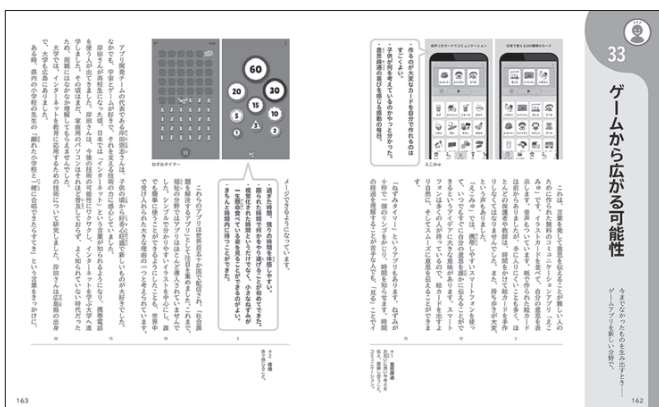
**20 町内会デビュー**



20 町内会デビュー

### ■キャリア教育

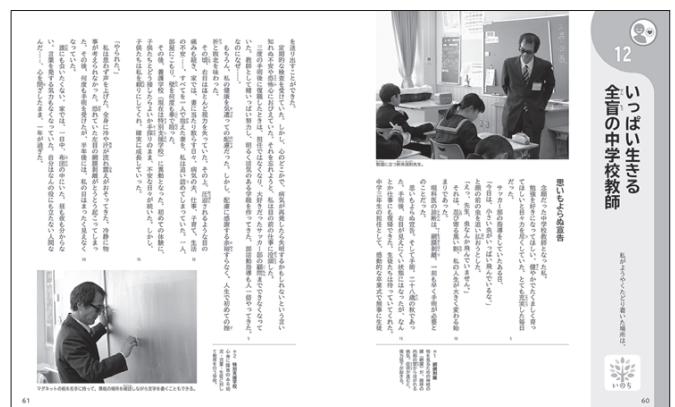
**33 ゲームから広がる可能性**



33 ゲームから広がる可能性





### ■福祉に関する教育

**12 いっぱい生きる 全盲の中学校教師**



12 いっぱい生きる 全盲の中学校教師

## 2 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所	配当時数		
教材名		<b>A</b> 主として 自分自身に 関すること 	<b>B</b> 主として 人との関わり に関すること 	<b>C</b> 主として 集団や社会との 関わりに 関すること 	<b>D</b> 主として 生命や自然、 崇高なものとの 関わりに 関すること 	ページ	配当時間	配当学期 (2学期制)	配当学期 (3学期制)
1	掃除の神様が教えてくれたこと			勤労		10～15	1	1学期 (前期)・・・17時間	1学期・・・12時間
2	あなたに				生命の尊さ	16～19	1		
3	挨拶しますか、しませんか		礼儀			20～23	1		
4	うわさで決めるの？			公正、公平、社会正義		24～27	1		
5	あるピエロの物語		友情、信頼			28～33	1		
6	釣りざおの思い出	節度、節制				34～37	1		
7	黒い弁当			家族愛、家庭生活の充実		38～41	1		
8	バスと赤ちゃん		思いやり、感謝			42～45	1		
9	裏庭での出来事	自主、自律、自由と責任				46～49	1		
10	壊れた掲示板			郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度		50～53	1		
11	本の世界よみんなに届け 村岡花子	希望と勇気、克己と強い意志				54～59	1		
12	いっぱい生きる 全盲の中学校教師				よりよく生きる喜び	60～63	1		
13	真の国際人 嘉納治五郎			国際理解、国際貢献		64～69	1		
14	ネット将棋	自主、自律、自由と責任				70～73	1		
15	オーストリアのマス川			遵法精神、公德心		76～79	1		
16	トキのいる里をもう一度				自然愛護	80～85	1		
17	日曜日の朝に	節度、節制				86～89	1		
18	金色の稲穂		思いやり、感謝			90～95	1	2学期 (後期)・・・18時間	2学期・・・15時間
19	たとえ僕に明日はなくなとも				生命の尊さ	96～101	1		
20	町内会デビュー			社会参画、公共の精神		102～107	1		
21	ふと目の前に 森繁久彌		相互理解、寛容			108～111	1		
22	ネパールのビール				よりよく生きる喜び	112～115	1		
23	公平とはなんだろう			公正、公平、社会正義		116～119	1		
24	自然の懷に抱かれて				感動、畏敬の念	120～123	1		
25	伝説を伝説に			よりよい学校生活、集団生活の充実		124～127	1		
26	クラスメイト		友情、信頼			128～131	1		
27	日本の心と技			我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度		132～135	1		
28	イチローの軌跡	向上心、個性の伸長				138～141	1	3学期・・・8時間	
29	認められたグラブ	希望と勇気、克己と強い意志				142～147	1		
30	吾一と京造		友情、信頼			148～153	1		
31	傘の下			遵法精神、公德心		154～157	1		
32	ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦			よりよい学校生活、集団生活の充実		158～161	1		
33	ゲームから広がる可能性	真理の探究、創造				162～165	1		
34	捨て犬・未来				生命の尊さ	166～169	1		
35	エルトゥール号の遭難			国際理解、国際貢献		170～175	1		
計							35	35	35